

2015年3月15日

結婚の定義について

2015年3月8日の日本語部役員会は、結婚の定義について話し合いを持ち、全会一致で次のように再確認しました。

「結婚とは、一人の男性と一人の女性が結び合わされることである。」

これが私たち、長老教会日本語部としての正式な見解です。

背景：私たちはイエス様に従う教会でありたいと願います。それはどのような教会でしょうか。

- ① 罪人を無条件に歓迎し、受け入れる教会。イエス様は罪人や取税人たちを歓迎し、共に食事をし、受け入れました。そして、神様は罪深い私たちをも愛し、神の子としてくださいました。性的指向にかかわらず、すべての人を歓迎し、愛をもってイエス様に導くことが教会の使命です。
- ② 罪と真剣に向き合う教会。イエス様は決して罪を軽々しく扱いませんでした。むしろ、私たちの罪のために十字架に架かり、血を流され、死なれたのです。だからこそ私たちは罪という現実と真剣に向き合い、悔い改める必要があります。聖書ははっきりと、同性愛行為は罪と教えていますが、世の社会と PCUSA 教団は同性結婚と同性愛行為を肯定する方向に進んでいます。このように罪を肯定し、正当化することは罪を軽視することであり、悔い改めの必要性和十字架の恵みを否定することです。主イエスの体である教会の使命とは逆行しています。
- ③ みことばの最高権威を認める教会。イエス様は父の言葉を聞き、それを教えました。私たちはいろいろなものを聞きながら生きています。自分の悟り、世論、感情・気持ち、経験、伝統、科学や理論などです。それらを聞き、学ぶことも大切ですが、私たちが聞き従うべき、最高の権威は神様のみことばです。サタンの常套手段は、「神は、ほんとうに言われたのですか」（創世記 3:1）であり、みことばに疑念を抱かせ、人間が神に反逆するように誘惑します。そのような誘惑の中でも私たち教会は、聖書が教えていることを聞き、はっきりと教え、従いたいと願います。

引き続き PCUSA 教団のため、そして日本人長老教会のためにお祈りください。イエス様に従う教会として癒され、成長することができるように。

この件について、ご質問などありましたら、お気軽に中西牧師までご連絡を。

在主、

牧師 中西 覚